

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30~13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：大村精二 幹事：佃 一成

情報委員長：中村三次

1983・12月22日 第255号

紅葉の美

金沢美術工芸大学助教授

五十嵐 嘉晴 氏



紅葉は、日本人の美意識の原点といわれ、紅葉という言葉にも、色にも、深い日本的感性の伝統をも感ずるのである。

古来紅葉は、和歌に詠まれ、特に平安朝藤原期の古今和歌集に多い。百人一首などもよく知られている。屏風絵、絵巻物、茶碗、壺皿等のデザインにも多く多いられ、文学者のペンネームにも用いられている。

もみじを「黄葉」で表わす場合もあるが、万葉集では「黄」の字が多く、「紅」を当てたのは三例、「赤」を用いたのが一例のみで、昔の日本人はもみじに「黄色」と感じていたのであろうか。もみじの語源はよく判っていないが、漢字では「黄」の字は火矢の光から来ており、赤も大きな火の色からの形象である。

英語では紅葉に対応する単語はなく、深紅になった秋の葉という風に合成表現され、ドイツでも秋のいろどりとともいうが、日本語ほどピンと当たらない。フランスも同じである。ベルサイユあたりの黄葉は仲々美しいがフランス人の感性の中には「もみじ」というより「枯葉」という言葉がある。カナダの国旗は赤いカエデの印である。西洋でも紅葉には関心がもたれているが、それは四季のある土地での自然な感情であろう。日本の芸術には、四季のうち夏冬よりも春秋がテーマになることが多く、春と秋の優劣論もあり、春の象徴としての人物を「佐保姫」で形象化し、秋に「竜田姫」を充てているが日本的感情からは、紅葉が強いようである。

「紅葉の美学」の著者栗田勇氏によれば、紅葉が独特の美学規準として、花とさえ並ぶ程の詩化されているのは、古今東西を通じ、日本しかない。紅葉こそ日本人の美意識の特殊性を浮彫にする象徴であり……、秋には日本列島全体が美しい紅葉の錦の帯の濃密な空間となる。紅葉は枯れ行くものながら、一面華やかな生きていることの「まつり」的なものであり、生と死の共存した不思議な感覚で、日本人が死んで花を咲かせると云うのはそのような美意識と通ずる、といわれている。錦織なす美しさというが、錦は人工的なものである。芸術は自然の美しさを写し、それを取入れてゆくものと云われるが、美学上はそれと逆な考え方もあり、哲学者ヘーゲル等は、動物の中で人間だけが美を感ずるのは、人工的意識が自然に投影されていて自然が芸術の美を写しているからだという。

兼六園を案内された外人は、兼六園を大きな盆栽と表現した。盆栽は人工的なものではあるがやはり自然の凝縮であり、人工と自然の調和統一の上に成立っている。

紅葉に対し色の美の外に、生と死との、さみしさと華麗さの混り合った微妙複雑な人生観、価値感までも含めた美を考える点が、西洋と異った日本の美学であると云えよう。

—金沢北RC例会講話より— (文責 中村三次)

理事會報告

12月8日(木) 13:30～
松魚亭 出席14名

■金沢5RC合同役員會報告

1. 金沢5RC新年合同例會の件
見積書報告
金沢北RCホスト(金沢北RC会員は全員登録)
2. 善行生徒表彰協賛の件
昭和59年2月10日(金)実施
本年度で3回目、各クラブ2万円程度の補助。
御挨拶は担当クラブの金沢東RC会長
3. 共同募金寄付の件 各クラブ
5万円(昨年と同額)
金沢西RC会長山下会員が会長代表
12月26日13:20 石川県社会福祉會館にて
贈呈式(各RC社会奉仕委員長出席)
4. 記者クラブ御歳暮の件
3万円(昨年と同額)
金沢南RC会長・幹事代表で持参する。
5. 事務局員賞与の件
12月10日(土)支給。
6. その他
○来年8月の金沢西RC20周年にあたり、チャリ
ィ茶會を開催予定。各クラブ茶會の券の配布
の協力を得たい。

- 3月3日(土)金沢南RC15周年例會開催
金沢國際ホテルにて
- 12月9日(金) 街頭交通推進隊員感謝の夕
各クラブ3名の出席。

■新会員の件

- 大場吉美氏(商業デザイナー)
バルデザイングループ社長
- 市川則人氏(室内裝飾)
街三興金沢營業所所長
年忘れ家族會に出席依頼
1月12日(木) 11:00～ 新会員研修會

■各委員會報告

- 親睦委員會
年忘れ家族會 5:00～ 会員作品展
- 國際奉仕委員會
ベルギー短期交換学生
石丸會員御子息、山上會員御令嬢

■その他

- 金沢5RC合同ゴルフ大会精算書報告
48,000円の次會大会への繰越
- 準フェロー、準功勞者への奨励。

11月例會出席狀況

出席率 100%

會員名	月日	11/10	11/17	11/24	11月	會員名	月日	11/10	11/17	11/24	11月
浅田豊久	○	○	○	○	◎	岡田林太郎	○	M	○	◎	
浅野弘明	M	M	M	M	◎	乙村舜吉	○	○	○	◎	
出島敬識	M	M	M	M	◎	坂下直人	○	○	○	◎	
二木正樹	○	○	○	○	◎	桜井健太郎	M	○	M	◎	
合田昌英	M	M	○	○	◎	沢田哲夫	○	○	○	◎	
春田義正	○	○	○	○	◎	関田稔	○	○	○	◎	
長谷川塑人	○	○	○	○	◎	柴田三郎	○	M	○	◎	
橋場幸一	○	M	○	○	◎	清水村義明	○	○	M	◎	
本野他美志	○	○	○	○	◎	塩村喜代次	○	○	○	◎	
飯島健志	○	M	○	○	◎	塩鈴木透	M	○	M	◎	
池島乙市	○	○	○	○	◎	鈴庄田厚郎	○	M	○	◎	
石丸幹夫	○	○	○	○	◎	新谷高丸	○	M	○	◎	
磯貝貞吉	○	M	M	M	◎	高滝憲三	○	○	○	◎	
上金子次平	M	○	○	○	◎	滝山松雄	○	○	M	◎	
木下新光仁	M	○	○	M	◎	館山外代吉	○	○	○	◎	
小林隆二	○	M	○	○	◎	土田安一	○	○	○	◎	
小間井宏	○	M	○	○	◎	土原一成	○	○	○	◎	
小越元陽	○	○	○	M	◎	佃一栄	○	○	○	◎	
越野民男	○	○	○	○	◎	釣見一信	○	○	M	◎	
小杉守男	M	○	○	○	◎	上田住安彦	○	○	○	◎	
小杉善二	○	○	○	○	◎	魚野三啓	○	○	○	◎	
増江泰	○	病	欠	○	◎	若山岸	M	○	○	◎	
本岡三郎	○	○	○	M	◎	山米沢	M	○	M	◎	
宗村三	○	M	○	○	◎	米沢修	M	○	M	◎	
中村三省	○	○	○	○	◎	吉田富士	○	○	○	◎	
中大場勝	○	○	M	○	◎	由井一	○	○	M	◎	
大村精	○	M	○	○	◎	吉岡有	○	○	○	◎	
大沢久	○	○	M	M	◎					◎	

第509回例会

◆12月8日(休)晴 12:30～13:30 松魚亭



1. 講話
「三つ子の魂、百までも」
金沢市元町保健所所長
山本嘉代子氏
2. 出欠
出席47名、欠席17名
出席率 73.43%
ビジター25名
3. 来訪者(敬称略)
松任RC 長谷川信一
(調理機製造)

河北RC 表秋夫(シニア・アクチブ)

金沢RC 富木昭光、坂尻哲夫

坪野俊雄、真柄要助、近藤雅信

本田八郎、八田武彦、矢野寛市

吉田国男、北元幸雄

金沢東RC 伊藤幸雄、土師敬一、

松川藤右衛門、福岡洋一、彦田昭雄

新名健吉、平野知康、出口信也

東海林雅夫、越原哲郎

金沢西RC 日吉政和、操川由一

金沢南RC 北川泰信

4. 幹事報告

○例会後、理事会開催

○来週、年次総会

○新年合同例会

昭和59年1月6日(金) 12:30～14:00

全員登録 2,500円

5. ニコニコボックス

○銀婚式の記念として、又、家を新築致

しましたので 土田安一

○今年度の食品衛生指導品として、功労

賞を元町保健所長さんから 俵外代吉

○新宿の画廊でささやかな個展をしてい

ます 吉田富士夫

○日経新聞において「北陸の異色企業」

と題し、私共の会社を記事としていた

だき 佃一成

○大変多忙な毎日を送っておりますが、

これも元気で働かせて頂くお蔭と感謝

致し 上田忠信

○大場松魚さん、名古屋松阪屋にて一門

展を。吉田富士男さん、新宿光悦洞に

て陶芸展を。砺波RCの神沢重治さん

の書評が会報に掲載され恐縮

柴田三郎

○昨日北国新聞夕刊「三中桜丘の歩み」に

私の高校時代の事がのり 本岡三千郎

○お誕生カードありがとうございました

大沢久広

合計19,000円 (累計 796,000円)

6. 今週のニュース

○総選挙公示。第37回総選挙が公示され

た。全国 130選挙区、総定数 511に対

し、848人が立候補。戦後2番目の少

数激戦。

○偏差値重視を是正。中曽根首相は大阪

で、偏差値問題について「60年度から

間に合えば改革を実行する」と述べた。

○中国残留孤児60人来日。中国残留日本

人孤児の第4次訪日団の一行60人が二

週間の予定で来日。まず10組が喜びの

対面をした。

第510回例会 年次総会

◆12月15日(休)雨 12:30～13:30 松魚亭



1. 講話
「閑話休題——
それはさておき」
かわ新主人 覚本巖氏
2. 出欠
出席51名、欠席13名
出席率 79.69%
ビジター22名
3. 来訪者(敬称略)
桑名西RC 山本重治郎
(シニア・アクチブ)

小松東RC 山腰茂(弁護士)

金沢RC 八田武彦、水上良夫

真柄敏郎

金沢東RC 福岡洋一、米沢秀男

徳山一郎、福光博

松川藤右衛門、平野知康

金沢西RC 田川一明、舟見良雄

松村弘、秋常外喜雄、小堀甚九郎

金沢南RC 成瀬栄蔵、西川哲夫

飯田秀雄、諸江汎、武谷文雄

清水昭雄

4. 次年度理事・役員発表

5. ニコニコボックス

○恥かし乍ら、私の拙文随想「喜しかっ

た私の名前」がはからずも、ロータリ

一の友12月号に掲載されました。早速

滑川RCの原透則さんから感想文をい

ただきました 越野民男

○塩村内閣の成立を祝して 柴田三郎

合計 7,000円 (累計 803,000円)

6. 今週のニュース

○3月に首相訪中。中曽根首相は、秋田

で「3月の中・下旬にかけて、国会の

了承が得られれば訪問したい」と中国

公式訪問の意向を表明。

○フレサ夫人、ノーベル賞代理受賞。83

年度のノーベル賞受賞式がオスロで開

かれ、自主労組連帯フレサ委員長の夫

人が夫の代理で受賞した。

○アマ横綱に史上初の高校生。第32回全

日本相撲選手権で、3年連続高校

横綱の久啓啓太君が大会史上初め

て高校生の全日本チャンピオンとなった。